

事務事業名	青少年育成南アルプス市民会議支援事業		所属部局	教育委員会	単位番号	12403				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業 <input checked="" type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	生涯学習課	課長名	小野 義邦				
			所属担当	青少年担当	担当者名	長谷部寿仁				
基本政策	V	個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 10	項 04	目 03	細目 030	細々目 24
政策	24	青少年の健全育成	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input checked="" type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	38	健全育成支援体制の強化充実								
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H15 年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		法令根拠	南アルプス市青少年対策事業補助金交付要綱						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 南アルプス市民会議への補助金 ○南アルプス市民会議 青少年問題のもつ重要性に鑑み、広く市民の総意を結集し、市の施策に呼応して、次代を担う青少年の健全育成を図ることを目的としている。			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 協議会・協会・団体補助金 360						
				計 360						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	26年度活動内容 市民会議の運営事業。青少年の健全育成・家庭教育・地域教育推進事業。非行防止・社会環境浄化活動。 27年度活動予定 市民会議の運営事業の他、地区市民会議補助、地区イベント補助を統一して補助するものとする。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 事業活動数 人 イ ウ
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	市民・青少年	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 人口 人 イ 青少年数 ウ
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	市民が青少年問題のもつ重要性に鑑み、広く地区民の総意を結集し、県民会議の施策に呼応して次代を担う青少年の健全育成を図る。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 事業活動等参加者数 % イ ウ
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	青少年の健全育成	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 「家庭や地域ぐるみの青少年教育について」満足度調査 % イ

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	(トータルコスト・目標)	
	事業費	国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円	360	360	360	5,306	5,306	5,306		
	事業費計(A)	千円	360	360	360	5,306	5,306	5,306	0		
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2		
		延べ業務時間	時間	250	250	250	250	250	250		
		人件費計(B)	千円	1,138	1,138	1,138	1,138	1,138	1,138	0	
		(A)+(B)	千円	1,498	1,498	1,498	6,444	6,444	6,444	0	
活動指標		人	23,000.0	23,000.0	23,000.0	23,000.0	23,000.0	23,000.0			
対象指標	人	23,000.0	23,000.0	23,000.0	23,000.0	23,000.0	23,000.0				
成果指標	%	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0	70.0				
上位成果指標	%	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0				

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	合併後、市民会議の設立に伴い、市民会議の運営事業を行う。青少年の健全育成・家庭教育・地域教育推進事業、非行防止・社会環境浄化活動を行う。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	特に変わっていない。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	特になし。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	特に問題がないため。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	H27年度から地区市民会議補助金、各地区イベント補助金の予算要求を市民会議補助金の要求額にまとめることとした。

事務事業名	青少年育成南アルプス市民会議支援事業	所属部	教育委員会	所属課	生涯学習課
-------	--------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 市民会議の運営事業。青少年の健全育成・家庭教育・地域教育推進事業、非行防止・社会環境浄化活動のため貢献している。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 次代の担い手である青少年が豊かな感情と優れた創造性・社会性・国際性に富み、心身共に健やかに育つことは、市民全てが願うところであるため。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 スマートフォン等の情報機器の取り扱い問題、また、不登校の児童・生徒数の増など、青少年を取り巻く問題は変化している。今後も継続的に地域全体で子どもたちを見守る体制を続けていくことが必要となる。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をする事で、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 負担金として市民会議に支出しているが、その事務局も職員が行っている。事務事業の見直しについて検討の余地があるので見直しを図っていきたい。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 【注意】ここでチェックした類似事業は「事務事業評価」において類似・統合に意味であり、事業内容とは無関係である。そのため「類似事業がない」にもチェックがある。 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
効率性 評価	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 成長の著しい世代の青少年への環境悪化。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 青少年の健全育成教育が滞ってしまう。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 すでに最小の経費で成果をあげている。
公平性 評価	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 現状維持でよい。
	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 全市の市民会議が対象であるため公平公正である。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	青少年の健全育成のために地道に活動を継続させていく必要がある。ただ、組織の体制について合併以来見直しがされてこなかったため、旧町村の活動となっている。市民会議、地区民会議の活動について改革を図っていく方向で検討を進めていく。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について 市民会議の事業内容を精査していく中で補助金額を検討していく。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策 ボランティアとして関わってくれている市民会議、地区民会議の指導者たちとの連携、青少年健全育成問題の複雑化、カウンセラーの業務の関わり方。	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	成果優先度評価結果 ①																					
	コスト削減優先度評価結果 ⑩																					